

栃木県議会議員

# 平木ちさこ 活動レポート

# 元気ネット

発行  
平木ちさこ  
事務所  
〒321-1274 栃木県日光市土沢1962  
TEL 0288-26-6739  
FAX 0288-26-6759  
Eメール hiraki-chisako@nifty.com

ホームページ <http://hirakichisako.com> (奇数月末日更新)



## ドライバーさん、お疲れ様!

～ある運輸組合さんの話～

**ネ**ット通販が盛んな今、首都圏の若い一人暮らしの女性は、宅配便を届けに行ってもドアを開けないことがある。留守かと思いきや、不在配達票を見てすぐに再配達の手続きをよこす。セキュリティ意識か、宅急便を名乗っての犯罪が怖いからだと言う。

また、家族に手渡しでのトラブルもある。

なぜこんなものを買うんだ!との叱責を受けた注文主、なぜ家族に渡したんだ!とのクレームもある。家族それぞれがネットで買い物をするので一日に何度も同じ家に行くこともあるという。苦勞が多い。



これではドライバーは、残業しないと要望に応え切れない。速さを競い、料金を競う経営陣、それもこれも購買者の意向の反映か。過勞は事故に繋がる。

ネット通販を利用している私も、よくよく考えて、受け取りBoxの出し忘れにも注意せねばと思う。運転手さんは、働き方改革の中でも、5年間の猶予が付けられた。長時間勤務に歯止めを掛けるのも私たち一人ひとりの使い方にもある。

法的な動きも私的な動きも組合の皆さんと共に進みたい。



## 親子は仲が良くなきゃダメですか?

**日**光市引きこもり相談センター「かがやき」の研修会に参加した。講師は「何と言っても親が一番の理解者として話を聞くように」と言う。

ワークショップ形式で、当事者や親と話した。

今の姿を否定せずに受け容れて欲しい子ども。元気にさえなってくれば何をしても良いと言うお母さん。

私はケアマネ業務の中で、親子の葛藤を高齢になるまでずっと引きずっているケースをたくさん見て来た。だからあまり親、親と言うのはどうなんだろうという疑問をいつも抱いている。だから「他人」である相談センターがあるのだ。

\*

**栃**木県里親大会では、里子ちゃんも里親さんもざっくばらんに体験発表をしていた。夫婦も元はと言えば他人だけど暮らせば愛着が湧くように、親子も他人であっても一緒に暮らせば愛着が湧く。

血縁も神話のひとつかな、という気がしている。

親子や兄弟は仲の良いものである、と言うのはホントかな??もちろん、それに超したことは無いけれど現実はなかなか上手く行かない。

それゆえ、仲の良いものであるという親子神話・家族神話の下で、仲良くやれない自らを責めて苦しんでいる人も決して少

なくない。そこに他人の風がそよそよと入るとほぐれはじめる糸もある。他人の力は大きい!と私は信じて止まない。

「家族」という血縁の垣根を低くして、他人同士でも助け合う、私はそんな社会が良いと思っている。



## 障がい者と共に生きるということ

**障**がい者の地域活動支援センターとして、足尾で18年間、障がい者にぴったりと寄り添って来たNPO法人「ほっとみるく」がこの度、閉鎖した。

利用している人が休むと、家まで様子を見に行き、病むと病院に付き添い、どんな相談にも乗ってとても面倒見が良かった。お陰で精神状態が回復して、安定した人たちも多い。この度、市が貸与していた古い建物から漏電でボヤが出て、そこは危険なので使わないようにと。されど市も新たな場所を探せず、閉鎖へ。自立高齢者の市のおあしす支援事業も併設していたが、そこも同時に閉鎖することになった。

売りに出ているような体の良い家を借りるなど耐震に耐えられる場所は無いのか? やむを得ず、他の施設へ移るようにと促しても、毎日通って来ていた高齢者や障がい者の中には頑なにどこにも行きたくないと言う人たちがいる。

\*

**就**労支援B型と地域活動支援センターの活動内容は違う。障がい者や高齢者の想いにどう応えるのか!? 集う場は人々を元気にする。

世の中には、いろいろな企画や事業がある。日ごろ全てをお任せして時おり参加だけしているものが多い。しかし、実はその主催者や主宰者が、困っていたり、疲れ切っていることがある。無くてはならない貴重なものにはしっかりと応援したり、共に汗をかかねばと思う事がこのところ続いている。

次の一手、是非応援したい!



## あるあるお宝ザックザク!

**埼**玉県庁へ会派で調査に行った。内容は、ふるさと納税の返礼品について。体験型の返礼品を複数の自治体で開発し、周遊してもらおうという全国初の取り組みだ。

日光市もそうだが、交流人口でも定住人口でもない「関係人口」を増やそうと、モノからコトへの地域振興も兼ね県内63自治体中48の自治体が参加している。

因みに昨年度の埼玉県全体のふるさと納税の収入は23億円。住民税の控除額は131億円と赤字だ。栃木県は同15億円、控除は21億円とこちらもまた赤字だ。

埼玉県の企画は、県の幹部職員がデパートの福袋の中に体験型の商品が含まれていたことをヒントに、ゼロ予算・マンパワー型で取り組んだ。今年の2月に起案し、10月に発表、11月から実施に移ると言う速さ。

例えば、1万円の寄付者には、有機農法で作った大豆の収穫と醤油の仕込み蔵見学を体験する「大豆の旅」(小川町・川島町)。

1万5千円の寄付者には、古いお寺で瞑想ヨガと

[裏面に続く](#)

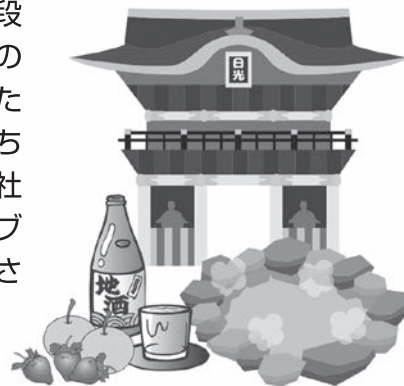
深谷豆腐の腸活ランチ、その後は有機農法の畑でさつま芋掘りと焼き芋を食べる「秋のヘルシーコース」(行田市・深谷市)。

5万円の寄付者には、山の廃校跡地のカフェでバーベキューを楽しみ、山里のゲストハウスで1泊。翌日はシャインマスカット食べ放題の「里山満喫プラン」(秩父市・皆野町・小鹿野町)。こんな企画を自治体同士が共に考え開発している。寄付金は按分する。

\*

**全**国の農業では有機農法は1パーセントに満たないが、埼玉県の農業大学校には全国2箇所の有機農法の先攻科がある。そのため小川町では、農家の14パーセントが有機農法に取り組んでいる。

地域では見過ごしている普段行かないゲストハウスや山奥のカフェなど、よそから来る人たちには新鮮だ。日光市でもいちごや酒蔵、釣りや雪遊び、二社一寺、温泉、杉並木など日光ブランドたる「ことごと」がたくさんある。隣の鹿沼にも梨もいちごも清流もある。



ふるさと納税に関わらず、地元にあるものを拾ってそのまま着地型観光に活かせるものはまだまだあるようだ。

# ショートコン

その1

ある朝、古河電工労組さんが正門でダックニュースを配っていた。夜勤明けの職員さん「あ、これ休憩室にあったよ」組合の役員さん「いいから、うちで子どもに読み聞かせしてあげて」(^o^)



一同、爆笑！夜勤の疲れも吹っ飛んだ。

その2

ほんとにあったひとこま。「これ書いてくれないかなあ、頼まれちゃったんだよ」とAさんの後援会入会カードを差し出す人。「書いてもいいけど、入れないよって、書くよ」とBさんを応援している人。「だいじだよ、俺もCさんを応援してんだから…」どおりで選挙になると有権者の数が増える訳だ。参ったな…。あの一、その辺のところ宜しくお願いしますね。(^^)



## 12・1月の催し

※会場は平木事務所です

**元気会** 毎月第1土曜日 10時~11時30分

日時▶ 12月1日(土)、1月5日(土)

●申込み・会費：不要

## 女性の茶話会

- 12月から4月までは各所で女性の茶話会を行います。数人集まったところへ行ってワイワイします。是非、お声掛け下さい。そのため定例の茶話会はお休みとします。

県政について、みなさんのご意見をお寄せください。



【Eメール】 [hiraki-chisako@nifty.com](mailto:hiraki-chisako@nifty.com)

## ノーベル賞受賞記念フォーラムへ！是非是非！お越し下さい

今はアメリカの女性たちがセクハラ・性被害に声を上げ「Me Too (私も)」という運動が広がり、「もう黙ってはいられない」と性被害を受けた女性たちが声を上げ始めた。

そして性暴力の体験を自ら語り、人身売買の実行犯の責任を問い、声をあげたムラドさんがノーベル平和賞を受賞した。日本にもセクハラに苦しんでいる女性たちがいる。Me Tooの声を聴きに、話しに行こう！

#Me Too から #We Tooへ

### ナディア・ムラドさん ノーベル平和賞受賞記念フォーラム in とちぎ

第1部 「女性・子どもの性被害」  
講師：横山幸子弁護士

第2部 「語ろう #Me Too」車座トーク

誰もがセクハラ被害にあっているかもしれない  
でも、誰にも言えない  
セクハラ被害者は誰にも知られず、セクハラを続ける  
もう、我慢するのはやめよう  
アメリカの女性たちが勇気を出して声をあげた  
日本でもセクハラに苦しんでいる人がいる  
「#Me Too」の声を聴きに出かけよう

きっと日本が変わる一歩になる  
若い力が世界を変える

12月11日(火)  
18:00~20:00

会場：コンセーレ中会議室  
宇都宮市駒生1-1-6 028-624-1417

資料代：300円

お気軽にご参加ください

お問合せ↓  
【栃木県地方議会女性議員連盟】  
TEL/FAX：028-624-7385 (山田)  
Mail: office.info@yamadamiyako.jp

主催：栃木県地方議会女性議員連盟  
後援：栃木県女性団体連絡協議会、済生会(とちエール)、#Me too あなたはひとりじゃない実行委員会、栃木県若年者支援機構、星の家、とちぎVネット、つばさの会宇都宮支部、新しいネットワークをつくる会、女性と子どもをまもる会、ウイメンズハウスとちぎ

※平木ちさこは、HP公式サイトまたはFBに、「今日の活動」を毎日アップしています。どうぞご覧ください。(平木ちさこ後援会で検索してください)

※平木ちさこの「元気ネット」ホームページは奇数月末日更新です。

※平木ちさこ公式サイト <http://hirakichisako.com>

平木ちさこ 検索

